

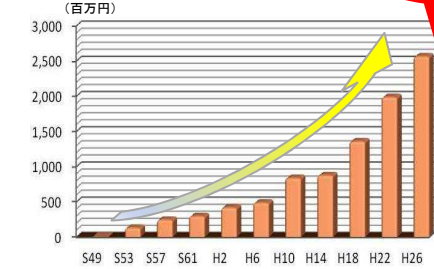
益田市の黒毛和牛を東京市場へ

松永牧場は、島根県益田市と山口県萩市に3つの牧場があり、肥育牛と乳牛を併せて約10,500頭を飼育しています。肥育牛は、生産情報公開牛肉JASの認証牛など飼育し、主に東京食肉市場に出荷しています。「まつなが牛」「まつなが黒牛」「石見牛」「島根和牛」として大変好評を得ており、東京や関西でも販売されています。



売上

平成26年売上、2,592百万円。



5.7倍増加

◎ 平成5年の浜田道路開通後の売上が5.7倍に！

【松永牧場牛が食べられるお店】

現在、東京や大阪で「まつなが牛」を食べることが出来ます！

- 松永牧場（銀座本店、北新地店）
- 醍醐（お台場店、銀座店、有楽町店、横浜店）
- 宮地（銀座）



飼料の調達

飼料の多くは、海外から輸入しており、福岡県の博多港や門司港、山口県の下関港から毎日コンテナで搬送しています。



松永代表取締役コメント

◎ 平成25年7月の豪雨災害時には、国道191号が8日間通行止めとなるなど、飼料が底をつき危機的な状況となりました。緊急時に備えた、幹線は2本必要です！

出荷

松永牧場と萩牧場あわせて、肥育牛を約8,800頭を飼育しており、毎日トラック一台分、年間約2,900頭を東京市場をはじめ、島根県内の市場に出荷しています。

また、メイプル牧場では、乳牛約1,800頭を飼育しており、一日当たり40tの牛乳を出荷しています。



松永代表取締役コメント

- ◎ 長時間の搬送は、牛に大きなストレスを与え、肉質等に影響を及ぼします。松永牧場では、浜田道の開通後より、高速道路を利用して東京市場に搬送しています。**安心・安全な高速道路が繋がることが取引増加に繋がっています！**
- ◎ TPPなど、今後は競争激化が見込まれます。**輸送効率を高めるために、早期に高速道路が整備されることを期待しています！**